

アシストネットだより

とちぎ未来アシストネット

とは・・・

学校・家庭・地域の連携・協力を組織的に発展させ、より効果的に「学校支援（教育の充実）」や「地域の絆づくり」等を図る教育システム（平成24年度より導入）

感染対策をした上でアシストネットの活動が行われました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響でアシストネットの活動も制限を受けることがありました。その中で、感染対策を講じた上で地域の皆様や保護者の皆様にご協力いただき、実施できたものがありました。学校の教育活動にご協力いただき、心より感謝申し上げます。これまでの取組の中から一部をご紹介します。

☆6年・音楽科（わたしたちの国の音楽） 箏演奏体験

6年生は31名の児童が在籍しているので、密をさけるため半数ずつ行いました。西方箏の会の方々にお世話になり、箏の演奏を体験しました。児童たちは初めて触れる箏にわくわくしていました。箏の会の丁寧な指導のおかげで、箏専用の楽譜をみながら、「さくら さくら」の曲が演奏できるようになった児童もいました。普段にはできない貴重な体験をすることができました。



☆5年・総合的な学習の時間（米作りから考えよう） 稲刈り体験

5年生は社会科の学習で産業としての米作りを学習します。西方小では総合的な学習の時間でも別の視点から米作りについて考える時間を設けています。その一つとして米作り体験を行っています。地域の農家の方やPTAの方々にご協力をいただき、10月に稲刈り体験を行いました。水田一面に実った稲穂を稲刈り鎌やコンバインを使い刈り取りました。刈り取った稲は学校給食にも提供され、おいしく食べました。



